

中国・小売業 No.1 の大手 EC&インフラカンパニー^{ジンドン}京東集団【JD.com】

中国と海外を繋ぐ「越境 EC 体験センター」を開設

リアルタッチポイントで海外商品の購買を後押し

中国市場を牽引する EC サイト「^{ジンドンしやうじやう}京東商城 (JD.com)」を運営する中国・小売業 No.1 の大手 EC & 小売インフラカンパニー^{ジンドンしやうたん}京東集団（代表：劉強東 本社：中華人民共和国 北京市 NASDAQ:JD）は、2018 年 11 月 30 日に重慶市に京東初となる「京東越境 EC 体験センター」をオープンしたことをお知らせします。

この度オープンした「京東越境 EC 体験センター」は、京東の「ボーダーレスリテール」（＝オンライン・オフラインの境界すらも越え快適に消費できる世界）の理念に基づき開設された、海外の商品を購入前に体験できる店舗です。これまでオンラインで海外商品を購入する際、写真と説明でしか情報が得られず、商品の良さが伝わりきらないという課題がありました。「京東越境 EC 体験センター」では、世界各国の商品を数多く揃えており、海外商品を実際に手にとって体験することで、消費者は安心してオンライン上で商品を購入することができます。また、中国の消費者にまだ知られていない海外商品を知ってもらうきっかけにも繋がります。

今後、「京東越境 EC 体験センター」は上海市、広州市、寧波市、杭州市などの都市でオープンする予定です。

これまで国土が広い中国では、海外商品や新商品が海岸地域から内陸地域に配達されるまで 2～3 日かかりました。京東物流では、約 220 以上の国と地域をカバーする約 1,000 の物流ネットワークを世界各国で保有しており、中国の消費者に世界各国の商品を届けています。現在では物流インフラの整備により、重慶市のような内陸地域でも海外商品や新商品をタイムラグなく届けることができます。

この度の「京東越境 EC 体験センター」設立は、京東物流のグローバル化に向けた新たな一歩となりました。この小売モデルが各都市に広がり、京東物流が持つ先進技術と培われた経験を活かすことで、世界の物流効率の向上に貢献できると考えています。

これからも京東は中国国内における「小売業者 No.1」「物流網 No.1」※1 という強みを活かし、積極的なイノベーションを継続させながら、「ボーダーレスリテール※2」の実現に向けて技術発展を目指してまいります。



※1 出典：「JD.com Inc 1Q2018 Financial and Operational Highlights」(<http://ir.jd.com/phoenix.zhtml?c=253315&p=irhome>)

※2「ボーダーレスリテール」とは：京東が提唱する、オンラインとオフライン(実店舗)、物流機能まで融合させたビジネスの総称です。消費者にいつでも・どこでも、オン・オフラインの境界線すらも越え快適に消費できる環境を提供する世界です。京東はこの「ボーダーレスリテール」を、小売業のあるべき姿と考え、そこに近づくためのサービスを提供しています。京東劉 CEO はこの「ボーダーレスリテール」について、「シーンは無限、貨物に国境は無く、人と企業の間にも壁はない」と話しています。

【会社概要】

- 会 社 名 : JD.com 京東日本株式会社
- 所 在 地 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-1
大手町パークビルディング 7 階 703
- T E L : 03-6259-1951
- 資 本 金 : 3,000 万円
- 代 表 者 : 日本業務最高責任者 荒井伸二
- 業 務 内 容 : 越境 EC の進出支援、日中間の一般貿易及び技術提携窓口